

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成13年8月20日 第20報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	1		
(藍) <i>Chroococcus dispersus</i> *	10		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	140		
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	10		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	30		
(緑) <i>Oocystis solitaria</i>	40		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	80		
(緑) <i>Scenedesmus grahneisii</i>	80		
(藍) 藍藻綱	11	2.7	8.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	10	2.5	0.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	34.9	61.5
(み) みどり虫藻綱	10	2.5	0.3
(緑) 緑藻綱	230	57.4	29.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	401	総体積	3.87E+05
種類数	9	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Eodiaptomus japonicus</i>	40

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	40

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

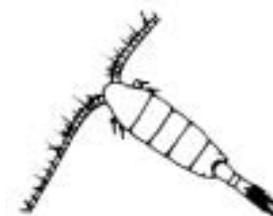
植物プランクトン第1優占種



Cryptomonas sp.
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんでいる。
等長の2本の鞭毛を持つ。

動物プランクトン第1優占種



Eodiaptomus japonicus
(ヤマトヒゲナガケンミジンコ)
甲殻類

北湖で夏の間、上層に多く見られる。
体長は雌1~1.4mm、雄1~1.2mm。
第1触角は長く叉肢刺毛をこえる。

コメント:

植物プランクトンは少なかった。クリプトモナスが細胞数としては最も多かった。動物プランクトンも少なく、ヤマトヒゲナガケンミジンコとハネウデワムシが多かった。